

# ストレス、運動器検診開始

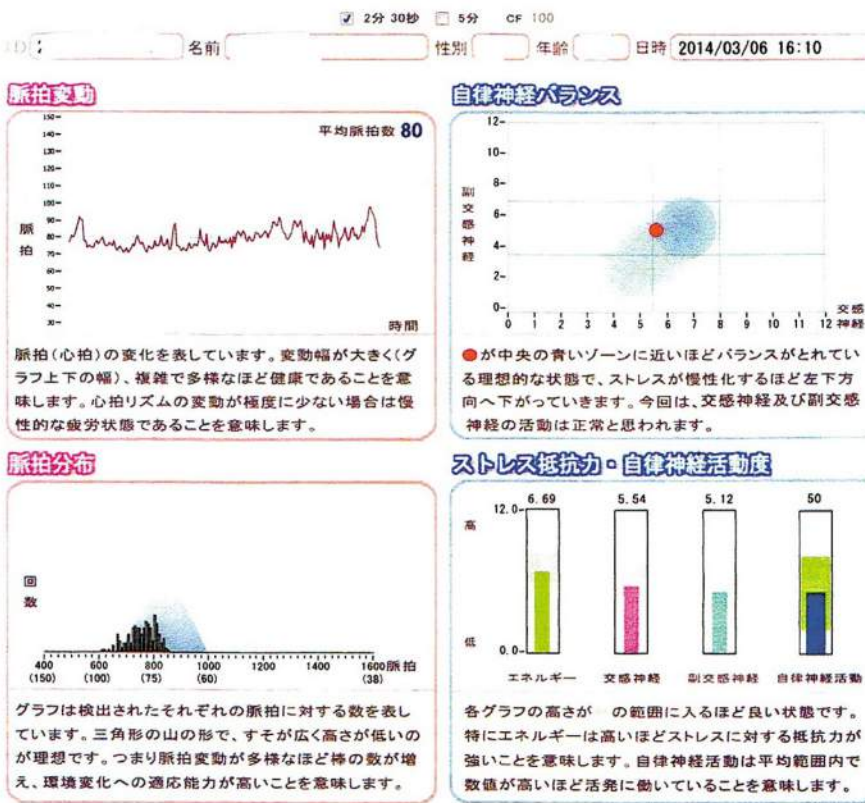
川崎医科大付属病院

川崎医科大付属病院(倉敷市松島)は、心のバランスを診断する「ストレス検診」と、骨や関節、筋肉の衰えを調べ

「運動器(ロコモ)検診」を今年から始めた。ストレス検診は、副腎皮質から分泌されるストレスホル

運動器検診は、骨密度測定や骨代謝マーカーなどの血液検査をし、骨の老化度を調べ

## 自律神経バランス分析結果



ストレス検診では、自律神経のバランス具合がデータ化され各自に手渡される(写真は一部)

ロコモ検診で行うステップテスト。大腿で歩ける距離を測る



度な喫煙やアルコールを調べる。ストレスは過度な喫煙やアルコールを調べる。世界的保健機関(WHO)が作成した質問票にも答えてもらい、総合的にストレス度を調べる。人間ドックのオプション検査として導入した。料金は3240円(税込)。

問合わせは同センター(086-464-1173)。(二羽俊次)

高尾俊弘健康診断センター長(同大健康管理学教授)は「ストレス検診を行っている医療機関はまだ少ない。症例を重ねながら、検査内容を充実させていきたい」としている。

測定後は、保健師や健康運動指導士が、生活習慣の注意点や日常生活で取り組める効果的な運動を指導する。運動機能の強化を図ってもらう、健康寿命を延ばしてもらうのが目的。人間ドックとは関係なく受けることができる。受付時間は平日の午後2時から。料金は1万6740円(同)。